

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～ 令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市若葉区都賀コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例(抄) (設置) 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、コミュニティセンターを設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	公の施設の管理運営に民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上や管理経費の縮減につなげる。
指定管理者名	アクティオ株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	平成28年4月1日～令和3(平成33)年3月31日(5年)
所管課	若葉区役所地域振興課

2 成果指標等の推移

(1) 施設稼働率(諸室) (成果指標1) ※数値目標はH29年度大規模修繕の影響度を考慮せず設定したもの。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
実績値	40.0	33.8	33.4	36.5	35.9
数値目標※	41.2	42.6	43.8	45.0	43.2
達成率	97.1%	79.3%	76.3%	81.1%	83.3%

(2) 施設利用者数(スポーツ施設) (成果指標2) ※数値目標はH29年度大規模修繕の影響度を考慮せず設定したもの。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
実績値	19,436	4,145	17,739	17,690	14,753
数値目標※	20,500	21,000	21,500	22,000	21,250
達成率	94.8%	19.7%	82.5%	80.4%	69.4%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均
コミュニティまつり参加者数	5,100	-	3,300	3,600	3,000
幼児室・静養室・サニールーム利用者数	12,337	2,560	13,597	13,117	10,403

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	54,957	35,765	56,009	55,590	202,321
			計画	54,957	35,765	56,009	55,280	202,011
	利用料金	実績	8,174	1,591	6,710	7,078	23,553	
		計画	8,835	1,672	8,445	9,128	28,080	
	その他	実績	91	73	104	102	370	
		計画	137	34	134	136	441	
	合計	実績	63,222	37,429	62,823	62,770	226,244	
		計画	63,929	37,471	64,588	64,544	230,532	
	支出	実績	62,870	37,339	59,184	58,355	217,748	
		計画	63,929	37,471	64,588	64,544	230,532	
収支	実績	352	90	3,639	4,415	8,496		
自主事業	収入	実績	154	8	137	226	525	
		計画	441	20	389	297	1,147	
	支出	実績	683	71	760	761	2,275	
		計画	935	82	1,041	850	2,908	
収支	実績	△ 529	△ 63	△ 623	△ 535	△ 1,750		
総収入	実績	63,376	37,437	62,960	62,996	226,769		
総支出	実績	63,553	37,410	59,944	59,116	220,023		
総収支	実績	△ 177	27	3,016	3,880	6,746		
利益の還元額	実績	—	—	—	—	—		
利益還元の内容		—	—	—	—	—		

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。 ・大規模修繕実施後、諸室の稼働率が落ち込み目標を達成できていないが、改善傾向にはあるので、引き続き稼働率上昇のための施策に取り組んでいただきたい。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
(2) 施設の維持管理業務	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
(2) 利用者サービスの充実	B	・管理運営の基準の水準を上回る優れた運営を実施した。 ・利用者の利便性向上のための施策に取り組んでいることは評価できるので、引き続き利用者の意見や要望等への対応を積極的に行っていただきたい。
(3) 施設における事業の実施	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	・概ね管理運営の基準通りの運営を実施した。

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

<ul style="list-style-type: none"> ・概ね管理運営の基準通りの運営を実施し、地域におけるコミュニティ活動の場を安定的に供給し、一定の効果を上げることができたと考えられる。 ・大規模修繕により施設が新しくきれいになり、そのことを評価する利用者の意見もあるので、そのようなメリットを生かし、引き続き、より多くの利用者が充実したコミュニティ活動を行えるよう、検討を進めていただきたい。
--

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>(ア) 当初見込んでいた制度導入の効果が概ね達成できたと判断されることから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。</p> <p>(イ) 大規模修繕による施設機能の向上といった利点を生かし、利用者数を増やすため、利用者の居住エリアや、サークル活動の実態を分析し、効果的な広報活動を行われたい。</p> <p>(ウ) より良い施設運営のため、同種の他施設の先進的な取り組み例等を参考にするなど、高い水準のノウハウの習得に努められたい。</p>
--